

令和6年度重点目標 自分のよさを見つけ、ともに伸ばそう



相馬市立中村第一中学校だより

蛍雪の功

令和6年12月13日発行

文責 高瀬 永志

学校評価アンケート結果の報告について

数字は「そう思う」、「だいたいそう思う」と答えた割合%

	評 価 項 目	生徒				保護者			
		R 4	R 5	R 6	比	R 4	R 5	R 6	比
1	生徒は、楽しく学校生活を送っていると思う。	83	85	83		93	92	95	△
2	今年度の重点目標をめざし、自分の良さを見つけ、ともに伸ばそうとしている。			81				75	
3	生徒は、授業がわかりやすいと言っている。	93	94	93		76	78	77	
4	生徒は、きちんと話を聞き、自分で考え、自分の考えや意見を発表したり、話し合うことができる。	80	84	82		79	78	78	
5	生徒は、授業の中で自ら課題や疑問をもち、その解決に向けて調べたり、教員に質問したりしている。	80	77	75		61	60	56	▼
6	生徒は、集団生活に必要なきまりや約束事を守って、仲良く安全に生活している。	96	95	96		95	94	93	
7	生徒は、外部の方の講話や体験学習を通して、学ぶことや働くことの意義を知り、学習意欲を向上させている。	89	87	86		79	82	83	
8	生徒は、防災に対する意識を高め、災害時の避難の仕方を実践に身につけている。	92	94	90	▼	85	87	88	
9	生徒は、部活動に積極的に参加し、心と体を鍛えながら成果を上げている。	88	83	83		82	84	85	
10	生徒は、地域の行事や諸活動に参加している。	43	42	43		44	52	51	
11	教職員は、道德の時間や体験活動等を通して、生徒に感謝の心や自己肯定感を養うようにしている。	90	92	94		89	89	86	▼
12	教職員は、生徒の学力向上へ向けて一体となり、指導法を工夫して取り組んでいる。	88	84	90	△	85	87	81	▼
13	教職員は、生徒の模範となる身なりや言動を行い、社会のルールを守る態度や規範意識、モラルなどを適切に指導している。	89	92	96	△	88	85	90	△
14	教職員は、生徒や保護者からの相談や連絡に丁寧に応じている。	92	93	94		94	88	90	
15	保護者は、授業参観、PTA活動、奉仕作業、各種大会の応援等に積極的に参加している。	85	83	84		80	79	82	△
16	保護者は、学校に対して意見を述べたり、質問したりすることができている。	82	74	74		75	68	61	▼
17	学校は、教育目標や方針を保護者が集まる機会や資料、各種たより等を通して、保護者にわかりやすく伝えている。	84	73	80	△	88	88	94	△
18	学校は、授業、生活指導、学校行事をそれぞれ充実した内容で指導している。	92	91	93		92	89	94	△
19	学校は、施設・設備や表彰等の展示物の整備・設置に努め、教育環境を整えている。	88	84	88	△	92	86	91	△
20	学校は、夢や希望、自分のあり方など、将来の進路や生き方について生徒に適切な指導を行っている。	87	87	88		82	79	87	△
21	学校は、保護者や地域の人々に対して、学校だよりや学校ホームページを通して教育活動の説明や情報提供を、きめ細かに行っている。	81	81	81		84	86	90	△
22	学校は、平日2時間程度、土日3時間程度の練習時間として、週2日間の部活動休養日を実践している。	91	88	89		97	95	93	
23	学校は、授業や学校行事について、感染対策や安全を最優先して、適切に計画し実施している。	88	92	91		81	92	96	△
23	学校は、健康な食生活（毎日の朝食摂取）の実践と、メディアの適切な利用を心がけ、生活リズムの向上に取り組んでいる。	—	82	83		—	74	75	

令和5年度～令和6年度 +3%△ -3%▼ +10%△△ -10%▼▼

(裏面あり)

11月下旬に実施しました学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。今後この結果について学校評議員の方々にご意見をいただきながら、全教職員でより良い学校づくりに取り組んでまいります。

今回、「生徒への質問」および「保護者への質問」において、昨年度比3%以上低下した項目と考察・方策を以下に示します。

【質問5】

生徒の75%、保護者の56%は「そう思う」「だいたいそう思う」と回答している。生徒の興味関心や好奇心を喚起させられるような課題設定や授業の導入を工夫していきたい。生徒が主体的・対話的で深い学びを追求できるよう今後も教職員が協働して授業改善を進めていく。

【質問8】

生徒の90%、教員の88%、保護者の88%が「そう思う」「だいたいそう思う」と回答している。火災や地震災害を想定した訓練を計画的に実施したことで、生徒や教員の防災に関する意識を高めるとともに、放射線教育をとおして正しい知識を身に付けるなど、防災教育に今後も継続して取り組んでいきたい。

【質問11】

生徒の94%、教員83%、保護者の86%が「そう思う」「だいたいそう思う」と回答しており、道德の授業や各種体験活動を通しての道德教育の成果が見られる。「あまりそう思わない」の生徒の回答では、5%程度いることから、今後も授業の充実と、機会を捉えながら継続した指導が必要と考える。

【質問12】

生徒、教員とも高い割合で取組を実感している。RSTの読解力向上の取組を中心とした学力向上に向けた取組の結果と捉える。ただし、「あまりそう思わない」「そう思わない」と感じている保護者が19%、生徒が10%おり、すべての生徒が学力向上できるように、教員のさらなる指導方法の改善に組織的に努力していく。

【質問16】

保護者の約40%が「あまりそう思わない」「そう思わない」と回答している。昨年度より8%下回っており、日頃から家庭との連携や三者面談等で保護者の声に傾聴するなど、細やかな対応が必要である。さらに、保護者の声を聞く場面は実際に少ないため、機会の設定を検討する。

※ あわせて、より良い学校運営に資するための建設的なご意見等（自由記述）を保護者の皆様よりいくつかいただきました。ありがとうございました。ご指摘を真摯に受けとめ改善に努力してまいります。

- 保護者との意見交換の機会 ○教職員の不祥事の絶無 ○部活動に関する問題
- 家庭への配布物が届くよう工夫 ○授業や家庭学習の教材をわかりやすく
- 学校だよりの個人情報配慮 ○アンケート無記名の希望

来週の予定

- 12月16日（月）校内研修日 部活動休養日
- 18日（水）PTA あいさつ運動 ふくしま統計出前授業（2年）
スーパーサイエンス講座（1年） 短縮授業 ノー部活デー
- 19日（木）第2回学校評議委員会（4校時授業参観）
中高連携授業（3年）英語 数学 短縮授業
- 20日（金）実力テスト 1, 2年

